



## 特例子会社っていうのは？



### A. 障がいのある人の雇用に、特別の配慮をするために作られた会社なの。

障がいがある人の雇用は、それぞれの事業主に求められていることなの。  
そのため親会社や関係会社があっても、法人が異なれば障がいのある人の雇用はそれぞれの会社でやっていく必要が出てくるのね。  
障害者雇用率が達成できない会社などは、罰金(納付金)を支払うとともに会社名が公表されてしまうのです。

でも一定の条件を満たすと、子会社に雇用されている障がいのある人を親会社や関連会社に雇用されているものとみなして、障害者雇用率にカウントできることになったの。  
これが特例子会社、と呼ばれる制度なのね。

特例子会社は、障がいのある人の雇用の促進と安定を図るために、障がいのある人を多く雇用する会社なの。  
一般的な会社よりもきめ細かい配慮や安心安全に働ける環境が整っているのが特徴よ。

特例子会社では障がいのある人もその程度に関わらず働くことが可能になっています。  
そもそもが障がいのある人の雇用に特別な配慮をするために作られた会社なので、一般的な会社と比較すると従業員の障がいや特性をサポートするための条件や就労環境が整っているのが特徴ね。

就業規則や給与規定を定めるときに、親会社とは別に、独立した組織設計が行えるのね。  
障がいによって障がい者短時間勤務制度やフレックスタイム、半休制度など、フレキシブルに勤務時間が調整できたり、通院のための特別休暇制度を設けたりも可能になってきます。  
実際の職場の環境にしても、手すりやバリアフリーなどが必要になってくると思うけれど、そういったものの設置も会社単位でやりやすくなるわ。

環境整備などのハード面だけではなく、他にもいろいろできることがあるの。  
上司が指示を出すときは口頭での指示だけではなくメモや図などを併用して伝える決まりにしたり、注意をした後には、意識してフォローをするようにする。  
こういったことも規則として設定しやすくなります。

特例子会社は、障がいのある人が継続して就労できることを目指しているわ。  
そのため、障害福祉サービス事業所との連携も取りやすくなるの。  
障がいのある人の、仕事上の悩みや困りごとを、相談する機会が増えるということにもつながってきます。

なによりも、障がいのある人が自身の持っている能力をいかんなく発揮しやすい環境がある、ということが大きなメリットと言えらると思うわ。

[《MENU》](#)

[《送迎は必ずしてもらえるものなの？](#)

[いつまで通えばいいの？》](#)

2023-01-10 掲載